

栽培面積 (ha)	18,700	【全 国】	46,200	(H23)
荒茶生産量 (t)	33,500	【全 国】	82,100	(H23)
産出額 (億円)	436	【全 国】	1,079	(H22)

(注) 産出額の全国数値は、茶を推計品目として調査している都道府県のみの合計である。H23 荒茶生産量【全国】は、主産県合計である。

■本県農業産出額の 20.5%を占める (H22)。

●茶生産の全国シェア

栽培面積 (40.5%:H23)、荒茶生産量 (39.9%:H23)、産出額 (40.4%:H22)はいずれも全国1位である。

●茶生産の推移

本県の茶園面積は、昭和63年に23,300haと戦前、戦後を通じて最高となった。しかし、その後は農業労働力の高齢化、担い手不足などから減少傾向にある。

年次	栽培面積	荒茶生産量	産出額
昭和 50 年	21,200 ha	53,000 t	699 億円
63	23,300 ha	44,700 t	742 億円
平成 2 年	23,100 ha	44,100 t	746 億円
7	22,000 ha	40,300 t	744 億円
11	21,000 ha	39,100 t	807 億円
15	20,500 ha	40,900 t	694 億円
16	20,300 ha	44,200 t	703 億円
17	20,200 ha	44,100 t	652 億円
18	20,100 ha	40,000 t	576 億円
19	19,900 ha	39,900 t	581 億円
20	19,700 ha	40,100 t	528 億円
21	19,200 ha	35,800 t	450 億円
22	19,000 ha	33,400 t	436 億円
23	18,700 ha	33,500 t	-

※網かけ部：最高値

■本県の茶園の約9割を「やぶきた」が占めている (H20)。

■10a 当りの労働時間は、122.4 時間 (鹿児島 78.5 時間) (H15)

出典：「作物統計調査」農林水産省